

特集 『新型インフルエンザ』ってなに?

【問合せ先】 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871



● インフルエンザとは

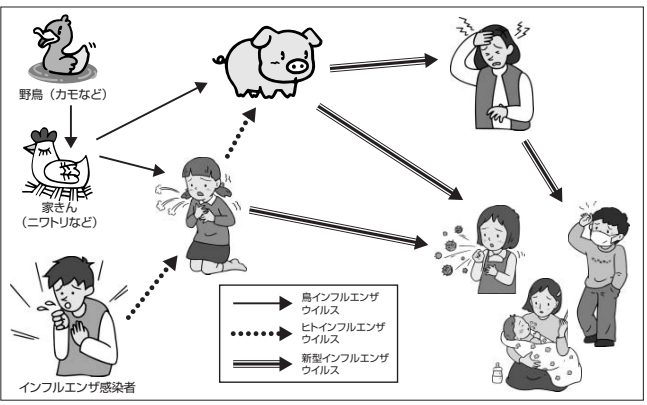
インフルエンザは、インフルエンザウイルスの感染によっておこる病気です。主な症状としては、高熱（38～40度）や頭痛、筋肉痛、全身倦怠感などの全身症状と、のどの痛み、咳や痰などの呼吸器の急性炎症症状などがみられます。インフルエンザは通常のかぜとくらべ、症状が重く、全身症状も顕著に現れます。そのため、高齢者がかかると肺炎を併発したり、持病を悪化させたりして重篤になり、最悪の場合は死に至ることもあります。また、潜伏期間が短く感染力が強いことも特徴で、毎年、流行期の12月下旬から3月上旬にかけては多くの方がインフルエンザにかかっています。

● 鳥インフルエンザとは

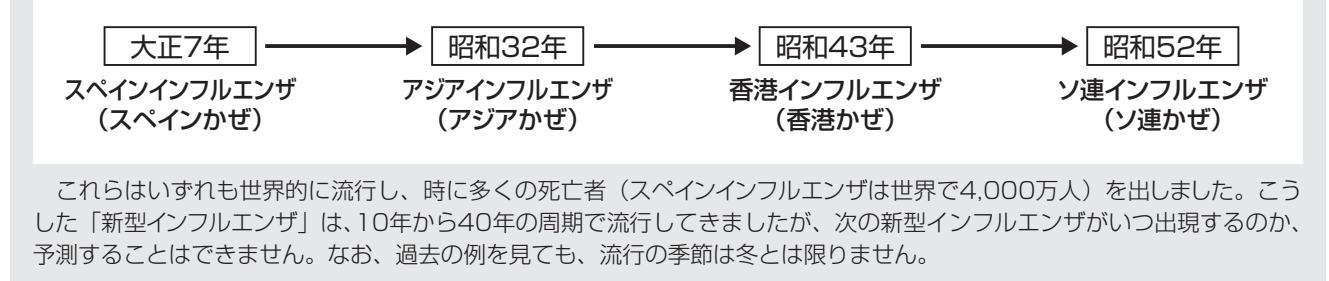
鳥インフルエンザとは、A型インフルエンザウイルスが鳥類に感染して起きる鳥類の感染症です。鳥インフルエンザウイルスは、アヒルなどのカモ類を自然宿主として存在しており、腸管で増殖し、鳥の間では糞を介して感染します。ニワトリ・ウズラ・七面鳥などに感染すると非常に高い病原性をもたらすものがあり、そのタイプを高病原性鳥インフルエンザと呼びます。現在、世界的に養鶏産業の脅威となっているのはこのウイルスで、このうち H5N1 亜型ウイルスでは鳥と接触した人間への感染、発病が報告されています。

● 新型インフルエンザとは

動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスが人に感染し、人の体内で増えることができるようになり変化し、人から人へと効率よく感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる疾患が新型インフルエンザです。新型インフルエンザは、人類のほとんどが免疫を持っていないために、容易にヒトからヒトへ感染します。



◆過去の新型インフルエンザ



詳しい情報について

- 厚生労働省新型インフルエンザ対策関連情報
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>
- 国立感染症研究所感染症センター
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/05pandemic.html>
- 愛知県健康対策課 新型インフルエンザについて
<http://www.pref.aichi.jp/0000011920.html>

● もしも「新型インフルエンザ」が発生したら

新型インフルエンザが発生した場合、愛知県では、約73万人から140万人が感染すると想定されています（愛知県新型インフルエンザ対策行動計画より）。流行時には行動範囲が制限される場合があります。そのため、わたしたちの社会生活にも影響が及び、長期休業や学校閉鎖などが想定されます。また、流通が止まったり、水道やガス、電気が止まったりする可能性もあります。多くの人が医療機関を受診して、混乱が起きることも予測されます。自然災害と違い、広い地域で同時に発生するため、ほかの自治体の支援が受けられないことが考えられます。

● 「新型インフルエンザ」への感染を防ぐには?

新型インフルエンザ発生したときに重要なことは、「発生しても感染を遅らせる」「流行の広がりを遅らせる」こと。

まずは、通常のインフルエンザ対策を!

- 帰宅後の手洗い・うがいやマスク着用の習慣を身に付けましょう。
- 人混みや繁華街への外出をできる限り控えることも大切です。
- 十分な栄養とバランスの良い食事をとり、日頃から体力を高めておくことを心掛けましょう。



咳エチケット!

- ウイルスを含むしぶきが飛び散る距離は、咳で1.5メートル、くしゃみで3メートル。
- 咳やくしゃみがでる場合は、必ずマスクやハンカチなどで口と鼻を覆いましょう。
- 肌などに付着したしぶきの中のウイルスが手に付いて感染することもあるので、注意してください。

● 身近で発生したら?

最低2週間分の食料品などを!

新型インフルエンザが発生すると行動を制限されたり、流通停止や買いだめにより品薄になったりするかもしれません。また、店の休業も考えられます。食料品などを備蓄しておきましょう。

◆次のような食料品や日用品などを、最低2週間分備蓄しておきましょう。

【食料品】 ・水（ミネラルウォーター） ・ペットボトル飲料 ・パックご飯、米 ・めん類、インスタントカップめん ・レトルト食品（カレー、お粥など） ・缶詰（さば、いわしなど） ・栄養補給剤・ビタミン剤	・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー ・ビニール袋 ・缶切り、はさみ ・キッチン用ラップ ・アルミホイル ・紙コップ、紙皿 ・生理用品 ・粉ミルク、離乳食（乳幼児のいる家庭）	・懐中電灯、乾電池 ・ラジオ 【感染予防・医薬品など】 ・マスク、うがい薬 ・手洗いせっけん ・消毒用アルコール ・塩素系漂白剤（消毒用） ・ゴム手袋（使い捨て） ・常備薬、持病用常備薬 ・水枕、保冷剤、カイロ ・体温計
【日用品】 ・保険証 ・洗剤（洗濯・台所）	・カセットコンロ、ボンベ ・ろうそく、マッチ、ライター	

もしも発熱したら!

まずは保健所（☎21-4778）に連絡し、発熱外来が設置されている医療機関を確認しましょう。また、院内感染を防ぐため、事前に医療機関へ連絡して受診してください。